



Risk Analysis
Research Center

リスク解析戦略研究センター ニュースレター

News Letter

2023
April

2023年4月



リスク・資源プロジェクトの国際シンポジウム FORMATH 姫路 2023 の会場付近（姫路城）

Risk Analysis Research Center

CONTENS

- 02 | 1. 今月のトピックス
- 02 | 2. 各プロジェクトからのお知らせ
- 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト
 - データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
 - リスク基盤数理プロジェクト
 - 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
 - 地震予測解析プロジェクト
 - 資源管理リスク分析プロジェクト
 - 時空間データ解析プロジェクト
- 04 | 3. センター事務局からのお知らせ

1. 今月のトピックス

3月中、リスク解析戦略研究センターでは3年ぶりの対面開催となりました「ISM Symposium on Environmental Statistics 2023」を始め、「AgFReM リサーチコンソーシアム国際インターシッフ」、「FORMATH HIMEJI 2023 -Forest Resources and Mathematical Modeling-」等、外国人研究者を招聘した、コロナ禍前のような本格的な研究活動を展開することが出来ました。

新年度からも「ポストコロナ」「アフターコロナ」と言われますように、従前のような活発な研究活動・研究交流に取り組んでまいります。

2. 各プロジェクトからのお知らせ

■ 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト

- 金融プロジェクトの高度信用リスクデータコンソーシアムは、地銀5行と統数研の間でデータベース管理及び研究活動を5年以上続けています。コロナの影響で活動を一時休止していましたが、昨年2月より研究活動を再開し、今年度は冊子体の報告書を作成しました。銀行の内部データがある為、公開は出来ませんが、プロジェクトの活動エビデンスとして、統数研内で保管しています。

(所内責任者：山下 智志 教授)

■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

- 3月2日 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムの第24回運営委員会を開催しました。
- 3月13日、27日 科学研究費補助金基盤研究(A)「公的統計マイクロデータを活用したEBPM支援研究プラットフォームの構築」と革新的自殺研究推進プログラム委託研究「ポストコロナの自殺対策に資する統計等のマイクロデータ利活用推進に関する研究」の合同研究集会をオンライン

で開催しました。

<https://forms.gle/sb4o2ZYZjosGMR2o9>

(所内責任者：南 和宏 教授)

- 3月14日 統計数理研究所セミナー室1にて、「公的統計マイクロデータのためのチュートリアル・講習会」の対面演習形式回を開催しました。13名の参加者がありました。
- http://jmodc.org/event/sche_repo_workshop2022.php



- 「公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム2022」のチュートリアル動画を公開しました。また、近々「公的統計マイクロデータのためのチュートリアル・講習会」オンライン講義回の動画を公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムウェブサイトにて公開予定です。

<http://jmodc.org/videos/index.php>

(所内責任者：南 和宏 教授)

- 3月24日 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム NewsLetter 第3号を発行しました。是非ご覧ください。

http://jmodc.org/newsletter/nl_vol3.pdf

(所内責任者：南 和宏 教授)

■ リスク基盤数理プロジェクト

- 「接合関数(コピュラ)理論の新展開」が2023年度の共同研究として採択されました。現在は、2022年度に開催された共同研究集会についての成果報告書を取り纏めています。

(オーガナイザー：吉羽 要直客員教授、栗木 哲教授)

■環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト

- 3月22日 3年ぶりに対面形式で「ISM Symposium on Environmental Statistics 2023」が統計数理研究所2階大会議室にて開催されました。今回は外国の研究者の方も招聘することが出来て、大変盛況でした。

<https://www.ism.ac.jp/events/2023/meeting0322.html>

(オーガナイザー：Daisuke Murakami (ISM)

Alan H. Welsh (The Australian National University)

Koji Kanefuji (ISM)

Kunio Shimizu (ISM)

Satoshi Yamashita (ISM)

- 3月22日-31日 共同研究集会「諸科学における統計思考」が開催されました。リスク解析戦略研究センターから矢野恵佑准教授・島谷健一郎准教授がオーガナイザーを務めました。

<https://sites.google.com/view/shokagaku/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0/22%E5%B9%B4%E5%BA%A6%E6%98%A5>

■資源管理リスク分析プロジェクト

- 2月9日 ネパール・トリヴァン大学森林研究所に対しオンラインにて統計数理ワークショップ企画・開催しました。

- 2月17日 インドネシア・ボゴール大学、インドネシア農業経済学会にて統計数理ワークショップ企画・開催(ハイブリッド)を開催しました。

- 3月13～14日統数研にてAgFReM リサーチコンソーシアム国際インターンシップを対面形式で開催しました。参加はカンボジア1名(MOU)・ベトナム1名(MOU)・ラオス1名(MOA)・ネパール2名(MOU)・インドネシア2名(MOU)・ポルトガル1名(MOU)・チェコ1名・カナダ1名、統数研関係者数名と、統数研とMOUを締結している外国の組織を中心に多くの参加がありました。

<https://www.agfrem.org/internship/index.html>

(所内責任者：吉本 敦 教授)



AgFReM リサーチコンソーシアム国際インターンシップの様子

- 3月16-17日 FORMATH HIMEJI 2023 -Forest Resources and Mathematical Modeling-を対面形式で開催しました。

<https://www.formath.jp/symposium/2023FORMATH/index.html>

(所内責任者：吉本 敦 教授)



FORMATH 姫路 2023 の様子

■ 地震予測解析プロジェクト

- 2月28日 第238回地震予知連絡会にて尾形良彦特任研究員(名誉教授)が「地殻活動の予測実験(1) - 内陸地震の短期確率予測と評価について」オンラインの震源データから、最近3年間の各地の時空間地震活動について各種の時空間ETASモデルによる短期予測とそれらの実行結果の評価について報告しました。また、緊急トピックス課題で、2023年2月6日トルコの地震の余震活動について報告しました。さらに重点検討課題「人工知能による地震研究の深化」の検討に関して矢野恵佑准教授が「人工知能による複数観測点を用いた地震・測地イベント検知手法開発」と題した講演を行いました。
- 2月28日-3月17日 GFZ 上席研究員である Sebastian Hainzl 博士が地震予測解析グループを訪問し研究交流しました。
- 3月14日 Slow-to-Fast Earthquake Workshop in Taiwan にて矢野恵佑准教授が「Recent advances of data science techniques in seismology」と題した講演を行いました。
<https://youb1707.wixsite.com/2023-sf-eq-tw>
- 3月17日 第88回統計地震学セミナーが開催されました。内容は Dr. Hainzl, Sebastian (GFZ ドイツ地球科学研究センター) の「応力に基づく地震活動モデリング」及び Stockman, Sam (Computational 英国ブリストル大学) の「2016-2017 セントラルの予測 ニューラルポイントプロセスを用いたアペニン地震シーケンス」でした。
https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg_statsei_seminars.html
(担当: 熊澤 貴雄 特任准教授, 熊子瑤 特任助教)
- 2023年3月より2024年2月まで Li, Yongbo 氏が、「ベイズ型重力インバージョンにおけるモンテカルロ法の応用」のテーマで統計地震学インターシッパで滞在中です。

(所内責任者: 庄 建倉 准教授)

■ 時空間データ解析プロジェクト

- 3月17日 国際感染症センターの大曲貴夫先生と東北大学の中谷友樹先生をお招きして公開シンポジウム「COVID19 とデータ科学」を実施しました。87名の参加があり盛況な研究会となりました。COVID19に関する8件の発表があり、その後のグループディスカッションでは様々な専門をお持ちの先生6名を交え、幅広い視点からのディスカッションがありました。
<https://www.ism.ac.jp/events/2023/meeting0317.html>
(所内責任者: 村上 大輔 助教)
- 4月20日 King Abdullah University of Science and Technology (KAUST) の Paula Moraga 先生を招聘し、空間統計学のセミナーを開催予定です。
(所内責任者: 村上 大輔 助教)

3. センター事務局からのお知らせ

- 3月のリスク解析戦略研究センター運営会議は休会でした。
- 次回の会議は2023年4月12日(水) 11:00～の予定です。

2023/3/30